

MOS(マイクロソフト オフィス スペシャリスト)対策講座

Word 365 & 2019

Excel 365 & 2019

パソコンが不可欠な社会人必須スキル。
就活に実務に役立つ資格。

MOS
マイクロソフトオフィス
スペシャリスト

資格取得でキャリアアップ!

Word

見やすく、わかりやすい文書作成をしたい!

Excel

効率的に便利な機能を使いこなしたい!

アーカイブ配信付だから欠席・復習も安心!

オンライン
会議システム **ZOOM**による
オンラインライブ講義

**Microsoft
Office Specialist**

- 社会人の基本スキルを在学中に身につける!
- 多くの企業で就活時のアピール情報に活用可能。
- 資料をわかりやすく作る、伝えるスキルはレポート作成など日々の大学生活にも活かれます。

MOS試験対策講座

Word 365 & 2019

Excel 365 & 2019

Word 365 & 2019 【6月開講】

講座期間	6/5 (月) ~ 6/29 (木)
時 間	17:10~19:40
曜日・回数	月・木 全8回
受講料	28,000円

Excel 365 & 2019 【11月開講】

講座期間	11/6 (月) ~ 12/4 (木)
時 間	17:10~19:40
曜日・回数	月・木 全8回
受講料	28,000円

【Word 365 & 2019 / Excel 365 & 2019コース(セット)】 受講料 48,500円

Word とExcelの両方を学びたい方に割安で受講いただけるコースです。開講日程は上記各コースと同じです。

申込方法

TACサイト内、「亜細亜大学MOS講座申込手続き」ページより手続きしてください。
質問や不明点はTAC担当まで ▶ e-mail: yoshihiro-kaneko@tac-school.co.jp
★申込方法詳細は裏面も4頁もご参照ください。★

マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)の詳細は、下記のMOS資格案内をご覧ください。

■MOS資格案内

試験運営会社: オデッセイ コミュニケーションズ配信

『マイクロソフトオフィス
スペシャリスト(MOS)とは』

- ▶ 試験の内容は?
- ▶ 勉強方法は?
- ▶ 受験方法は?
- ▶ 合格するとどうなる?



▼URLからはこちら▼

<https://mos.odyssey-com.co.jp/about/>

マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)

● マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)とは？

マイクロソフト製品の利用能力を証明する認定資格です。

マイクロソフトオフィススペシャリストとは、現在全世界に普及しているMicrosoft Office製品に含まれているアプリケーションソフト(Word・Excel・Accessなど)の利用能力を証明する認定資格です。漠然と「パソコンが使える」というのではなく、「使えるレベルを明確に客観的に」証明することができます。合格者には世界共通の「合格認定証」が発行されます。

ついに、マイクロソフト
オフィススペシャリストの
受験者数は、
470 万人を
突破しました。

累計受験者数: 4,700,068 名
(2022 年 1 月 6 日現在)

● 資格取得のメリット

パソコンスキルを客観的に証明できる

「Wordが使える」「Excelが使える」といった目に見えないスキルを一定の指標で客観的に評価できます。使えるレベルを明確に客観的な形で証明できるので、社内での評価がアップしたり、就職・転職の際の実務能力の証明、派遣社員の場合には給与のベースアップにつながる可能性があります。

学習内容がそのまま実務に活かせる

試験のために学習した内容は、資格取得だけでなくそのまま実務に活かすことができます。基本から応用まで学習することにより、パソコン技術をしっかり体系的に身につけることができるので、自己スキルの確認ができ、レベルアップにつながります。パソコンスキルが向上することで、業務の効率化が図れます。

企業での認知度が高い

パソコン資格はたくさんありますが、認知度が高く、多数の企業で社内教育として採用されています。マイクロソフトオフィススペシャリスト取得によって、派遣社員として登録する場合や、実際の派遣先でも優遇されます。また、結婚・出産・育児などによって働くスタイルが変わることの多い女性が再就職をされる場合にも有利です。

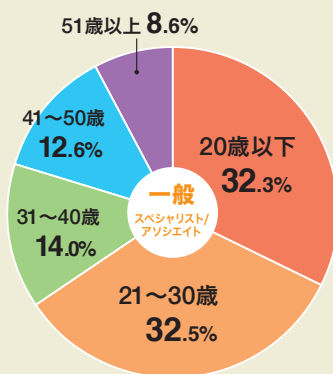
就職時・転職時にアピールできる

今や企業にとってはパソコンを使っの文書作成や表計算、データベース作成などは必須です。マイクロソフトオフィススペシャリスト取得でこれらの能力を証明できれば、就職時に人事担当者や採用担当者にアピールできます。学生が社会人になる前に必要なスキルとして、また社会人のパソコンスキルの向上に役立ちます。

世界共通の認定資格

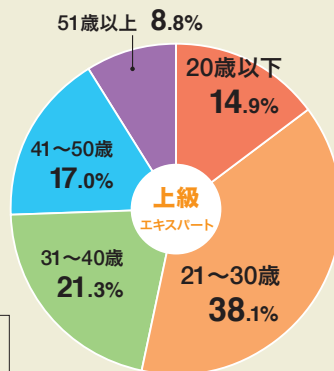
試験はアメリカで始まり、アジアやヨーロッパなど世界中で実施されています。世界中どこで受験しても資格は有効です。

● 受験者の割合



一般レベルは「ビジネスに必須の資格」として、第一線で活躍中の方を中心に幅広い世代から支持されています。上位資格である上級(エキスパート)レベルも、幅広い世代で取得されています。

(2022年受験者データから集計)



「マイクロソフト オフィス スペシャリスト」
公式サイト内、「試験に関するデータ」引用

マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)の
詳細は、<https://mos.odyssey-com.co.jp/>
でご確認ください。



マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS) 試験概要 (2023年4月現在)

■試験科目(アプリケーション・バージョン・レベル)

●アプリケーション・バージョン

マイクロソフト社のOffice製品の「5つのアプリケーション」・「バージョン」ごとに試験が実施されています。バージョンによって、機能や操作性が若干異なります。バージョンが異なっても基本的な操作方法に大きな差はなく、バージョンによる優劣はありません。

バージョン	Word	Excel	Power Point	Access	Outlook
2016	○	○	○	○	○
2019	○	○	○	○	＝

●レベル

MOS試験には、「2つのレベル」があります。例えば、Wordを受験する時は、まずバージョンを選びます。その次に自分の現状にあったレベルを選択します。一般的な業務の範囲であれば、一般レベルで十分対応可能です。

一般レベル	上級レベル(エキスパート) Word・Excel・Access365&2019のみ実施
与えられた環境の中で、標準的な機能を利用して実務が行えるレベル	利用目的にあわせて環境を設定し、高度な機能を使いこなして実務が行えるレベル

■試験方法／試験時間／出題形式

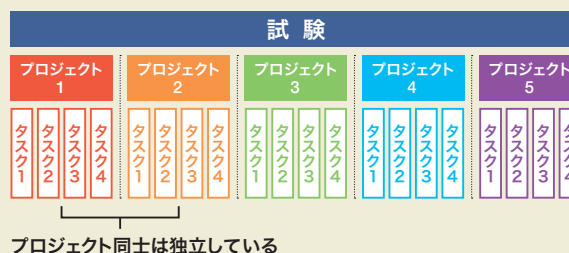
試験方法 **コンピューターを使った実技試験(CBT)** ／ 試験時間 **50分** ／ 出題形式 **バージョンごとに試験形式が異なります。**

下記のとおり、バージョンによって試験形式が異なりますが、Officeアプリケーションの操作スキルを評価するという試験コンセプトに変わりはありません。同様に試験範囲もすべてのバージョンで同等のレベルが設定されています。

バージョン	出題形式
2016・2019	マルチプロジェクト形式 5個～7個の「小さなプロジェクト」で構成されます。プロジェクトごとにひとつのファイルが用意され、そのファイルに対して指示された操作を行います。各プロジェクトは互いに独立しており、前後のプロジェクトに関連はありません。

●MOS365&2019・2016試験形式について

MOS365&2019・2016は、「マルチプロジェクト」という試験形式で実施されます。試験は、5個～7個の「小さなプロジェクト」で構成されます。ひとつのプロジェクトには4個～7個の「タスク」と呼ばれる問題が含まれており、プロジェクトごとに一つのファイルが開き、そのファイルに対して指示された操作を行います。各プロジェクトは互いに独立しているため、1番目のプロジェクトで行った操作が、2番目のプロジェクトに影響することはありません。



■受験料(10%税込)・学割制度

試験当日に学生の方は、学割制度をご利用いただけます。

バージョン	一般レベル		上級レベル(エキスパート)	
2016・2019	一般価格 (1科目) 10,780円	学割価格 (1科目) 8,580円	一般価格 (1科目) 12,980円	学割価格 (1科目) 10,780円

■受験方法

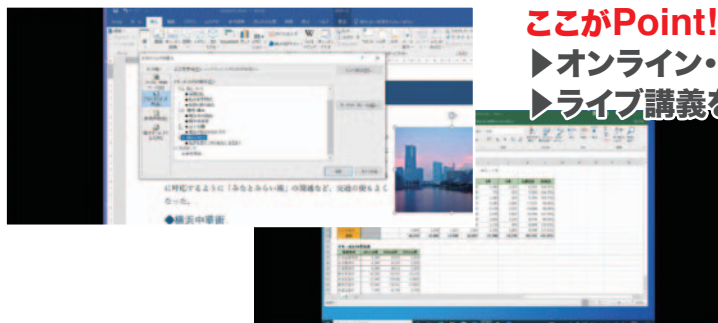
「全国一斉試験」と「随時試験」の2通りの受験方法があります。

全国一斉試験	毎月1～2回全国一斉に実施。 試験主催元に受験申込みをします。
随時試験	全国各地(47都道府県)の認定試験会場の試験日程にあわせて受験。各随時試験会場に直接受験申込みをします。

試験主催元

株式会社 オデッセイ コミュニケーションズ
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
HPのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
URL : <https://mos.odyssey-com.co.jp/>

しっかり学べるオンライン講座!



ここがPoint!

- ▶オンライン・ライブ配信講義だから、わからないところもすぐ聞ける!
- ▶ライブ講義を収録した動画をアーカイブ配信! 欠席しても大丈夫!!

実際の講師の操作画面を
お手本にしながら学習できます

講座日程・カリキュラム

当講座はオンラインでの配信講義となります。Zoomでの実施となりますので、下記の日程あわせ、指定されたURL・ID・パスコードを使用し毎回参加してください。URL・ID・パスコードは、各コースの申込者に別途お知らせします。

Word 365&2019

回数	日程		項目	内容
1	6/5(月)		Word (1)	Wordの基礎、文書の管理①
2	6/8(木)		Word (2)	文書の管理②
3	6/12(月)		Word (3)	文字、段落、セクションの挿入と書式設定
4	6/15(木)		Word (4)	表やリストの管理
5	6/19(月)	17:10 ~19:40	Word (5)	参考資料の作成と管理
6	6/22(木)		Word (6)	グラフィック要素の挿入と書式設定①
7	6/26(月)		Word (7)	グラフィック要素の挿入と書式設定②
8	6/29(木)		Word (8)	文書の共同作業の管理、問題演習
※	マイクロソフトオフィススペシャリスト Word2019試験 ※個人受験となります。7月受験推奨			

Excel 365&2019

回数	日程		項目	内容
1	11/6(月)		Excel (1)	Excelの基礎、ワークシートやブックの管理①
2	11/9(木)		Excel (2)	ワークシートやブックの管理②
3	11/13(月)		Excel (3)	セルやセル範囲のデータの管理①
4	11/16(木)		Excel (4)	セルやセル範囲のデータの管理②
5	11/20(月)	17:10 ~19:40	Excel (5)	テーブルとテーブルのデータの管理
6	11/27(月)		Excel (6)	数式や関数を使用した演算の実行①
7	11/30(木)		Excel (7)	数式や関数を使用した演算の実行②
8	12/4(月)		Excel (8)	グラフの管理、問題演
※	マイクロソフト オフィス スペシャリスト Excel 2019試験 ※個人受験となります。12月受験推奨			

お申込みは簡単! 4ステップ!



まずは亜細亜大学専用
窓口からアクセス▼▼▼

<https://www.tac-school.co.jp/asia-entry.html>

バーコードからもアクセス▶



コース	受講料	締切
Word 365&2019コース	¥28,000	申込書請求締切:23.5/10(水) 受講料入金締切:23.5/26(金)
セットコース	受講料	締切
Word 365 & 2019 / Excel 365&2019コース	¥48,500	申込書請求締切:23.5/10(水) 受講料入金締切:23.5/26(金)

コース	受講料	締切
Excel 365&2019コース	¥28,000	申込書請求締切:23.10/11(水) 受講料入金締切:23.10/27(金)

- 使用教材(Word365&2019・Excel365&2019それぞれに下記の①②が付きます)
- ①テキスト&問題集(1冊・5回分自動採点付き模擬試験CD-ROM付属)
- ②チェックテスト(レベルチェックテスト/実力判定テスト)
- ※教材費は受講料に含まれています。MOS試験受験料が別途必要となります。

★講座内容・お申込み手続きに関してご不明点がございましたら、TAC担当者にお問合わせください。

<問い合わせ先>

資格の学校TAC 法人営業3部 担当金子 TEL:03-5276-8961 (月~金10:00~18:00)

e-mail:yoshihiro-kaneko@tac-school.co.jp ※ご連絡の際は次の事項を記載してください。①大学名②氏名③問い合わせ内容

《受講上の注意点》当講座受講には、Word2019、Excel2019がインストールされたパソコン(Windows機)が必要です。MACでも受講は可能ですが、Windows機とは一部操作が異なる場合がありますのでご注意ください。

亜細亜大学 教学センター